

道徳の時間 学習指導案

日 時 平成22年11月16日（火）
作 成 岩手県立総合教育センター

情報教育担当

1 主題名 信頼できる友達【2-(3)互いに励まし合い、高め合う】

2 資料名 秘密にしたかったのに（メール）

3 主題設定の理由

(1) 道徳的価値について

中学生の時期は、自分の趣味や興味、クラブ活動などによって友達を選択し、交流を深める。交流を深めるには、考え方の相違によるすれ違いも経験し、関係を修復することを繰り返すことによって本当の友達関係を築いていく。本資料を通して、信頼できる友達について考え、よりよい関係を築こうとする態度を育てる。

(2) 生徒について

(3) 指導にあたって

○ 資料について

「わたし」が送ったメールを、友達のアツコが他の友達に転送した。そのことがもとで、「わたし」とアツコは言い合いになった。しかし、「わたし」は母の言葉を聞き、自分自身も悪かったことに気づく。このことをもとに、友達とのよりよい関係を築くことの大切さを理解させたい

○ 指導について

本資料では、「わたし」の気持ちに注目させる。主人公が、ヤスシに対する気持ち、うれしくてメールを送る時の気持ち、アツコと言い合いをしているときの気持ち、母の話を聞いて考える気持ち、それぞれに共感させたい。

資料は、「わたし」がアツコに対してメールを作成する場面で終わっている。展開の後段では、生徒が主人公に託して自己を語る活動を取り入れ考えさせる場面を設定する。

4 本時の学習

(1) ねらい

メールに対する価値観の違いを理解し、共によりよく生活しようとする態度を育てる。

(2) 本時の学習

時間	学習活動と主な発問	予想される生徒の意識	具体的支援
導入 5分	<p>1 メールを使った体験を想起させる。</p> <p>○メールを使っていて、いやな思いをしたことはありませんか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・友達とのけんか ・迷惑メール ・チェーンメール 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習プリントに記入する。 ・机間指導をして、挙手により確認する。
展開 40分	<p>2 「秘密にしたかったのに」を読んで、主人公の気持ちを考える。</p> <p>○ヤスシ君の後ろ姿を見送ったわたしは、どんな気持ちだったでしょう。</p> <p>○わたしは、どうして掃除時間のできごとをアツコにメールしたのでしょうか。</p> <p>○わたしは、メールを転送したアツコをどう思いましたか。</p> <p>○母の話聞いてわたしは何を考えたのでしょうか。</p> <p>3 主人公にかわって、アツコへ送るメールの文章を考える。</p> <p>○「わたし」は、アツコにどんなメールを送ったのでしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・やさしい。 ・リーダー性がある。 ・ヤスシ君の優しさを伝えたかった。 ・うれしさを分かち合いたい ・転送するなんてひどい。 ・うらざりだ。 ・わたしも間違っていたのかな。 ・アツコが悪い。 ・アツコ今日のごめん。ヤスシ君は、掃除の時間とても誠実そうに見えて、それがうれしかったの。それをアツコに伝えたくて… 	<p>※必要に応じて学習プリントを活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・机間指導をして、書けない子にはサポートをする。 △自己を表出させることができる。 △わたし自身も考え直さなければいけないことを書くことができる。
終末 5分	<p>4 授業の感想を書く。</p> <p>○今日の授業の感想を書きましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感想を書き、発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導をして、書けない子にはサポートをする。

(3) 評価

メールに対する価値観の違いを理解し、共によりよく生活しようとする態度を育てることができたか。(学習プリント・発言)